

デート DV について学びました！（3年生）

四万十市人権擁護委員会の方々が5名おいでて、「デートDV」について学びました。「暴力」は相手を支配することから生まれることや、身体的暴力と精神的暴力について考えました。3年生のとても前向きに取り組んでいる姿に、委員の方々が「とてもいい生徒さんたちで感心しました。」と話して下さり、嬉しく思いました。

（生徒感想より）

○今までにデートDVという言葉聞いたこともされたこともないので、今日の話にあった「女性の5人に1人くらいが被害を受けている」ことに驚きました。DVが起こる理由には、昔からあるような女性らしく・男性らしくなどの固定観念にとらわれているようなところもあるということが分かった。

○DVは思い込みや主観などにより相手の価値観とズレていやなことをしてしまったり自分はいいと思っても相手方からしたらいやだということはあると思うので、まずは嫌な時は嫌と言える空気をつくっていききたい。

